

県立夜間中学の設置について

1 設置支援委員会での主な意見

委員構成：学識経験者、教育、福祉関係者、在留外国人の支援者等の計10名

第1回（7月19日）の主な意見「設置場所の検討」（議題1）、「入学要件」（議題2）

- (議題1)既存施設活用、アクセスの良さ、駐車場確保、ユニバーサルデザインの視点
- (議題2)・就労前の方にとって学び直しや様々な方とのコミュニケーションが取れる
 - ・段階的に要件を広げていくことも考えられる
 - ・一般的な高齢者の学び直しは民間で担うべき

第2回（9月27日）の主な意見「教育理念」（議題3）、「入学要件」（議題2）、「ニーズ調査」（議題4）

- (議題3)・仲間と一緒に学ぶ楽しさに関わる言葉を追加したらどうか
 - ・「人生に遅すぎることはない」、「思い立ったら今だ」といったメッセージ
 - ・多様性を学べる場、自分らしさが発揮できる学校であってほしい
- (議題2) 既卒者の受け入れは必要、外国籍の方にとって大切、日本語学校ではない
- (議題4) Instagramの活用、委員の所属機関HPや各種研修会等での周知活動を行う

第3回（11月5日）の主な意見「大分県立夜間中学設置基本方針案（設置場所〔議題1〕）」

- (議題5)設置場所は、県立爽風館高校内が適している
主な理由として、「大分駅に近い」「既存施設を活用できる」「定時制課程を置いており、夜間中学の生徒にとって進学先の1つとなり得ることから、県立爽風館高校に開校することが望ましい」

2 開校年度、設置場所

令和8年4月、県立爽風館高校内に開校